

(政務活動費用)

(様式1)

出張報告書

平成29年7月27日

釧路市議會議長 渡辺慶藏 様

会派名 日本共産党議員団
代表者名 松永俊介



次のとおり、政務活動費による出張を終えましたので報告します。

受命者	工藤正光
出張先	千葉市
期間	平成29年7月22日～平成29年7月24日(3日間)
用務	第59回自治体学校in千葉
調査(研修) 結果等の概要	別紙参照
備考	

- 注) 1 資料等がある場合、添付すること。資料は、事務局経由で会派へ返却するので、本出張報告書(原本)とともに会派で保管すること。
2 調査結果等の概要は、別紙による記載も認める。

〈第 59 回自治体学校 in 千葉 報告書 〉

日本共産党議員団 工藤 正志

第 1 日目（22 日）の午後は、全体会でのシンポジウムで、自治体問題研究所理事長で京都大学院教授である岡田 智弘さんと、シンポジストは一橋大学名誉教授の渡辺 治さん、大阪自治体問題研究所理事長で奈良女子大学院 人間文化研究科教授の中山 徹さんで行われました。

自治体学校案内リーフレット配布後の大きな政治的変化として、安倍首相による期限を切った改憲発言、「もり・かけ」問題での行政の私物化への国民的批判、東京都議会議員選挙での自民党の歴史的敗北があり、大都市部や地方における多様な地方自治と住民参加に加え、都議選後の安倍改憲の動向と、地域での対抗軸形成の展望を議論したいということでした。

また大阪での引き続きでの大阪都構想、カジノ誘致、公共サービスの民営化に執着する「維新政治」の現状と問題点、変革への展望と課題も語ってもらいました。

2 日目（23 日）は、植草学園大学をお借りして、分科会が 20 あるうち、私は「よくわかる市町村財務分析」で講義を受けました。東村山市の決算概況（決算カード）をもとに配布された分析用紙に数字を落とし込み、東村山市の財務分析を行いました。チェックすべきポイントも教えていただいた。

講師の学習院大学の石山 雄貴先生の説明は大変理解しやすい説明で、とてもためになりました。

3 日目（24 日）の特別講演は、再び青葉の森公園芸術文化ホールに戻り、「社会教育・公民館の役割と地方自治をめぐる課題」と題して、千葉大学名誉教授の長澤成次さんの講演でした。

公共施設再生計画と社会教育施設の統廃合で、習志野市を事例に教育委員会が管理する教育機関を含めて、公共施設首長部局による一元管理をめざして習志野市資産管理室を設置したことや、平成 26 年 7 月に作られた習志野市公共施設再生基本条例において、市民の責務として、市民は次世代の負担を軽減するため、公共施設の再生並びに管理運営及び維持保全に必要となる現在及び将来の財政負担に関する理解を深め、より良い資産を次世代に引き継ぐよう努めるものとする、というお話がありました。

今回学んだことを釧路市に生かしていきたい、と感じた研修でありました。

憲法施行70年 共同を広げ地方自治に輝きを

みんなが先生 みんなが生徒



自治体学校



2017年7月22日(土)▶24日(月)

(会場)青葉の森公園芸術文化ホール、植草学園大学



©千葉県生涯学習基金 小湊鉄道トロッコ列車と青の花

主催: 第59回自治体学校実行委員会

後援: 千葉県/千葉県議会/千葉市/銚子市/市川市/船橋市/館山市/木更津市/松戸市/野田市/佐倉市/東金市/旭市/習志野市/柏市/勝浦市/市原市/流山市/八千代市/我孫子市/鴨川市/君津市/富津市/浦安市/四街道市/袖ヶ浦市/八街市/印西市/白井市/富里市/南房総市/匝瑳市/香取市/山武市/いすみ市/大網白里市/酒々井町/栄町/多古町/東庄町/九十九里町/芝山町/横芝光町/一宮町/睦沢町/長生村/白子町/長柄町/長南町/大多喜町/御宿町/鋸南町/千葉県市長会/千葉県市議会議長会/千葉県町村会/千葉県町村議会議長会/朝日新聞千葉総局/読売新聞千葉支局/毎日新聞千葉支局/産経新聞社千葉総局/東京新聞千葉支局/千葉日報社/共同通信社千葉支局/時事通信社千葉支局/千葉テレビ放送/ (公財) ちば国際コンベンションビューロー/ (公社) 千葉市観光協会/ (公財) 千葉市文化振興財団/千葉市中央地区商店街協議会 [2017年4月20日現在]

1日目 記念シンポジウム

住民参加で輝く自治体を



おかだ ともひろ

コーディネーター：岡田 知弘

京都大学大学院教授
自治体問題研究所理事長

【プロフィール】

1954年富山県生まれ。京都大学大学院経済学研究科博士後期課程退学。岐阜経済大学講師、助教授を経て、現在、京都大学大学院経済学研究科教授。



わたなべ おさむ

シンポジスト：渡辺 治

一橋大学名誉教授

【プロフィール】

1947年東京都生まれ、東京大学卒業。東京大学助教授を経て一橋大学教授。専門は政治学、憲法学。



なかやま とおる

シンポジスト：中山 徹

奈良女子大学大学院 人間文化研究科 教授
大阪自治体問題研究所 理事長

【プロフィール】

1959年大阪府生まれ、京都大学大学院博士課程修了、工学博士。専門は都市計画学、自治体政策学。

7 ●公共施設とまちづくり… 95

助言者：森 裕之

8 ●大規模開発を考える… 103

助言者：中山 徹

9 ●地方創生政策の現段階と自治体の課題… 107

助言者：保母武彦

講座 9:30～16:00

10 ●よくわかる市町村財政分析… 120

講 師：大和田一紘、石山雄貴

11 ●いま憲法・地方自治を学び、活かし、守ることの意義… 130

講 師：小沢隆一

12 ●どうなる国保～地域でつくる医療保障の視点～… 139

講 師：長友薰輝

現地分科会 21 ●戦跡とオスプレイ整備拠点をめぐり平和を考える… 146

現地分科会 22 ●地産地消で地域おこしの里を訪ねる… 148

現地分科会 23 ●先駆的な歴史と食文化をめぐる… 149

ナイト企画… 16:30～18:00 事前のお申し込みは不要です… 150

①「まち研」交流会～住民の手で地域の未来を切り拓いていこう

②自治体病院危機の現状と展望

③わたしのまち、あなたのまちの生活保護を考えてみよう

④沖縄一危機に立つ平和と民主主義

⑤自治体労働者交流会

⑥リニア新幹線の問題点を洗う

●3日目 7月24日（月）全体会 9:30～11:45 会場：青葉の森公園芸術文化ホール

特別講演 社会教育・公民館の役割と地方自治… 151

講師：長澤成次

●参考資料 日本国憲法… 154

3日目 特別講演

社会教育・公民館の役割と 地方自治をめぐる課題

ながさわ せいじ

講師：長澤 成次

千葉大学名誉教授



【プロフィール】1951年東京都北区に生まれる。1972年東京都立工業高等専門学校卒業後、千葉大学教育学部・名古屋大学大学院教育学研究科博士課程を経て千葉大学教育学部教授(2000年4月～2017年3月)。この間、社会教育推進全国協議会委員長、「月刊社会教育」編集長、千葉大学理事などを歴任。現在、日本社会教育学会会長、千葉市社会教育委員、市川市社会教育委員。

【主な著書】

『公民館はだれのもの 住民の学びを通して自治を築く公共空間』(自治体研究社、2016年)『現代生涯学習と社会教育の自由』(学文社、2006年)、編著に『公民館で学ぶ』シリーズ:『公民館で学ぶIV 人をつなぎ、暮らしをつむぐ』(国土社、2013年)、『公民館で学ぶIII 私たちの暮らしと地域を創る』(国土社、2008年)、『公民館で学ぶII 自治と協同のまちづくり』(国土社、2003年)、『公民館で学ぶ 自分づくりとまちづくり』(国土社、1998年)、『教師教育テキストシリーズ 社会教育』(学文社、2010年)など。